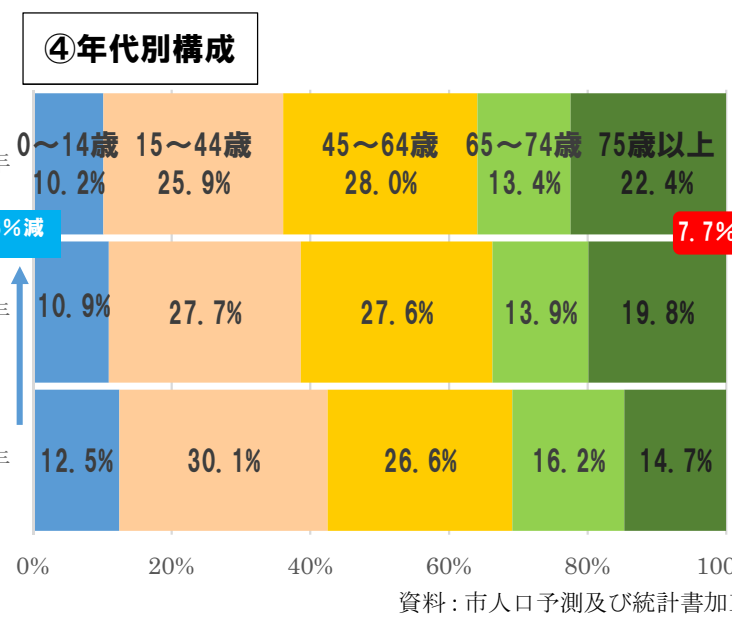
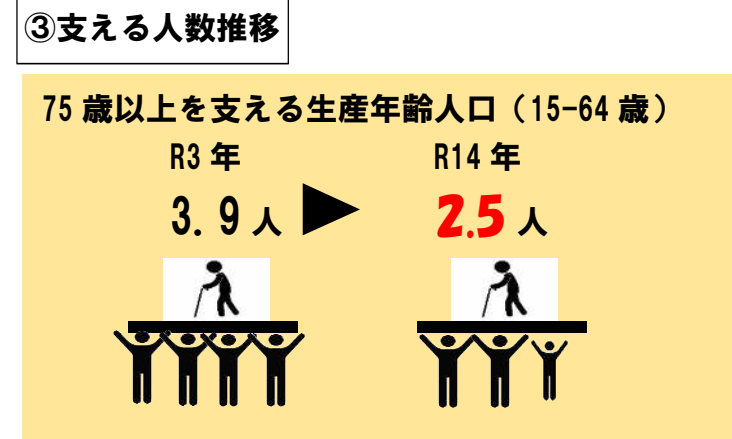
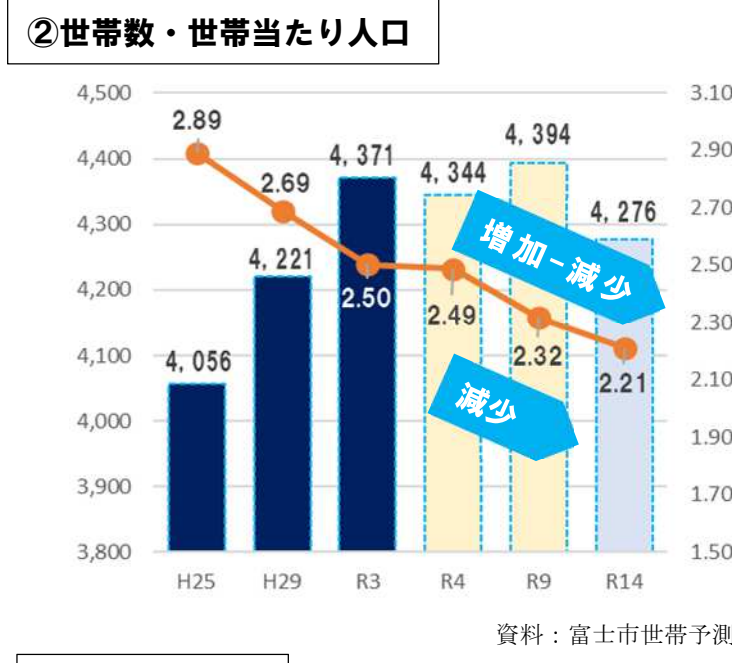
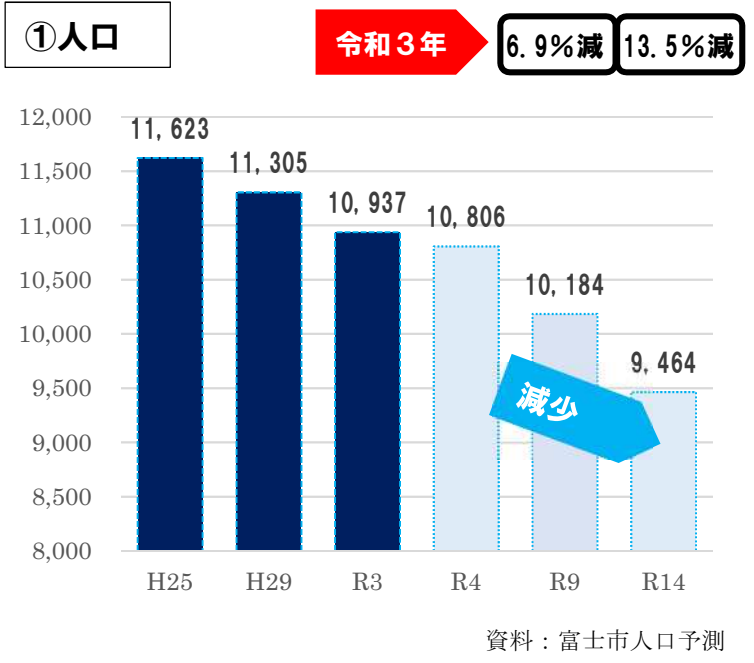


データでみる 須津地区

人口 世帯数
10,937人、4,371世帯
 世帯あたりの人口 2.50人世帯 (市2.34人/世帯)
 R3. 4.1現在 資料：住民基本台帳



■人口等に係る兆し

①人口
 人口、世帯人口の減少傾向が続く。世帯数は令和9年まで延びるがそこから減少に転じていく。
 75歳以上人口が伸び、高齢独居世帯等の増加が見込まれる。
 0~54歳、65-74歳の人口が減少し、少子高齢化傾向を高めている。
 75歳を支える生産年齢も約4割減少となる。

②暮らし環境
 少子化により児童数が減少している。
 空き家は戸建て、集合住宅とも市の割合より低く、空家が比較的少ない。

暮らし環境

高齢・子ども

- 介護認定割合
 - 平成29年 14.2%
 - 平成30年 12.9%
 - 令和3年1月 13.7%

減少傾向

児童数(須津小)

- 平成28年 666人 24クラス
- 令和2年 619人 22クラス

減少傾向

防災防犯

- 窃盗犯(須津交番)
 - 平成28年 32件
 - 平成30年 15件
 - 令和元年 9件

減少傾向

空家

割合 市>戸建住宅、市>集合住宅

- 戸建住宅 50戸 空家率 1.2% (市1.8%)
- 集合住宅 42戸 空家率 1.0% (市4.9%)

※空家率=空家/世帯数 とした
 出典：平成30年富士市空家等対策計画 調査年28年 加工

- 火災延焼予想危険地域 中里町1・3の一部
- 河川被害予想区域【沼川】 江尾町1・2、増川町3、川尻町2、中里町2
- 山・がけ崩れ危険予想区域 神谷町2・3、神谷緑町、増川町1・2・3、江尾町1・2
- 富士山噴火避難 3次避難対象エリア

出典：平成31地域防災計画・防災マップ

